

広報

しんじょう

8
2005

SHINJO PUBLIC RELATIONS No.572



新庄まつり250年祭オープニングイベント(7月23日~24日/中心商店街)

いよいよ、まつり本番!……………2

花やかに開催。……………4

新・行革大綱……………6

E3燃料モニター募集……………8

江戸だより/いきいき新庄人……………9

しんじょう見聞録……………10

8月のお知らせ……………12

将来を見ずえた人づくり……………14



新庄市ホームページ

<http://www.city.shinjo.yamagata.jp>
E-mail info@city.shinjo.yamagata.jp

いよいよ、まつり本番！

新庄まつり二五〇年祭

宝暦の大凶作をきっかけに始められ、多くの試練を乗り越えながら続けられてきた新庄まつり。もうすぐ「記念すべき」新庄まつり二五〇年祭」が初めて四日間開催され、まつり囃子がまちを包み込みます。一カ月前の七月二十三日と二十四日には、オープニングイベントを開催し、気運を盛り上げました。



ちびっこ山車まつり(7月23日/南・北本町商店街)



ストリートライブ&パフォーマンスフェスタ(7月23日/南・北本町商店街)



小若連が囃子を披露(7月23日/南・北本町商店街)



チェレンコ祭り(7月23日/ゆめりあ)



100円商店街(7月24日/南・北本町商店街)

オープニングイベントに二万人

「チェレンコ、ヤッサー」。歩行者天国となった南本町・北本町通りに子どもたちの元気なかけ声と新庄まつり囃子が響き渡りました。市内の幼稚園・保育所で製作した山車十二台をひくのは園児たち約千人。昔話やアニメキャラクターなどを題材にしたかわいらしい山車が練り歩き、「ちびっこ山車まつりパレード」が開催されました。囃子演奏は、角沢・山屋・升形小若連と新庄神室産業高校郷土芸能部の生徒たち。威勢のよい囃子とかけ声に、街は本番さながらのにぎわいとなりました。街を舞台に開催された「ストリートライブ&パフォーマンス」



平成17年

新庄まつり250年祭

華麗にして勇壮な新庄まつり。
史上初の4日間開催。
圧巻は、記念パレードでの
復活けんか囃子。

24日 宵まつり

町内の若連が精魂込めて作り上げた山車が、子どもたちにひかれて動き出します。今年の宵まつりは、全日本民謡指導者連盟特別参加の四百五十人の踊り手による二五〇年祭記念踊りパレードで幕が開きます。

25日 本まつり

新庄藩主・戸沢氏の氏神、天満宮の例大祭の後、出発式を行い、新庄城址から神輿渡御行列が出発します。厳かで古式ゆかしい神輿渡御行列に続き、宵まつりとは一味違う色彩を放つ山車が夕方まで市内一円を練り歩きます。

26日 後まつり

各町内の山車が中心街にずらりと勢ぞろいする「展示山車」。囃子若連も参加して囃子演奏を行います。戸沢神社と護国神社では、県無形民俗文化財指定の「萩野・仁田山鹿子踊」が奉納されます。

27日 二五〇年祭 記念パレード

新庄まつり二五〇年祭の最後を飾る記念パレードは、昔のまつりの再現がテーマ。萩野・仁田山鹿子踊は、かつて街の中に練り出して踊っていたことから、街中やアビエスで演舞します。神輿渡御行列は、はさみ箱や傘回しなどがその妙技を披露します。
圧巻は、二五〇年祭のフィナーレを飾る宵まつり山車パレードでの勇壮な「復活けんか囃子」。駅前通りとアビエスで、山車がすれ違うとき、囃子演奏を競い合います。



新庄まつり行事

8月24日(水) 宵まつり		囃子連盟奉納囃子	8時30分
		戸沢神社・護国神社・天満神社	
		新庄囃子合同演奏会	9時30分
		駅前広場「アビエス」	
		戸沢神社例大祭	10時
		戸沢神社	
		二五〇年祭 記念踊りパレード	16時
		志賀齋科医院前出発	
		囃子連盟灯入れ式	18時
		南本町十字路	
		宵まつり山車パレード	19時
		駅前通り通過予定	
8月25日(木) 本まつり		天満宮例大祭	8時
		天満宮	
		新庄まつり行列出発式	8時30分
		最上公園	
		新庄まつり奉納弓道大会	9時
		東山武道館	
		神輿渡御行列	10時
		駅前通り通過予定	
		本まつり山車パレード	10時10分
		駅前通り通過予定	
		サウンドフェスティバル	16時
		駅前通り「レンドパーク」駐車場	
8月26日(金) 後まつり		護国神社例大祭	9時
		護国神社	
		小若連囃子演奏大会	9時30分
		駅前広場「アビエス」	
		新庄まつり奉納柔道大会	9時30分
		新庄中学校体育館	
		新庄まつり奉納鹿子踊	10時30分
		最上公園	
		展示山車・囃子演奏会	13時
		駅前通り他中心商店街通り	
		素人のど自慢大会	18時
		駅前通り「レンドパーク」駐車場	
8月27日(土) 二五〇年祭記念パレード		展示山車 囃子演奏会	15時
		駅前通り他中心商店街通り	
		鹿子踊	17時
		南本町十字路 駅前五差路「アビエス」	
		神輿渡御行列	17時55分
		産産銀行「アビエス」	
		ダイジェスト	18時
		「復活けんか囃子」	
		展示場所「アビエス」	
		※親子体験山車ひき	



山車人形展 (7月23日～9月26日 / ふるさと歴史センター)

フェスタ」では、村山徳内ばやしや表現遊びサークル「ちゃれんこ」など約三十団体が出演。歌謡曲「新庄まつり」を制作した新庄市出身の作詞家・森和夫さんと、この曲を歌う歌手・渋谷みみのるさんも参加して歌を披露しました。
駅前通り商店街では、「ふれあい青空市・ふれあい夕市」が、ゆめりあでは、まつり囃子にあわせて踊る「チェレンコ祭り」が開かれ、まつりの雰囲気盛り上げました。
一方、ふるさと歴史センターでは、山車人形展「野川陽山・新庄まつり山車人形のすべて」が始まり、能面師・野川陽山氏の代表的な山車人形やその技法、制作過程、歌舞伎の名場面などが展示されています。

花やかにかに開催。

初夏を迎え、市の花アジサイに親しむ催しが華やかに開催されました。まちを花で彩るハンギングバスケットコンテストも始まり、新庄駅東口を飾っています。



あじさいいけばな展

7月9日(土)～10日(日)／市民プラザ



国勢調査

Q & A

Q 国勢調査ってなに？
A 国勢調査は、日本に住んでいるすべての人を対象とした国の最も基本的な統計調査で、国内の人口や世帯などの実態を把握するため、五年ごとに行われています。

Q 調査の方法は？

A 九月下旬から国勢調査員が国内の全世帯を訪問して調査票を配布し、十月一日現在の状況を調査票に記入していただきます。そして十月上旬に国勢調査員が再び各世帯に訪問して調査票を回収します。十月一日現在で国内に居住しているすべての人が調査の対象になります(外国人も含まれます)。

Q 国勢調査員はどんな人なの？

A 国勢調査員は、市町村長の推せんに基づいて総務大臣が任命する非常勤の国家公務員です。

Q どうしても答えなければいけないの？

A 調査票が提出されなかったり正しい回答がされなかったりすると誤った統計になってしまいます。そうしたこと



あなたの調査票が 国の施策やまちづくりのデータに

2005 国勢調査
平成17年10月1日(土)

総務省統計局

「もう少し病院が近くにあれば」「もう少し交通の便が良ければ」「もう少し公園が多ければ」... 私たちの暮らしの中で、「もう少し」があればいいなと思いませんか？
国勢調査は、人口・世帯などを知るための最も基本的な統計調査。
国の施策やまちづくりのための大切なデータになります。



ハンギングバスケットコンテスト 7月31日(日)~8月27日(土) / 新庄駅東口アーケード



を防ぐため「統計法」で回答の義務について規定しています。つまり、国勢調査に参加することは、私たちの義務の一つなのです。

Q 個人情報を守られるの？

A 調査をする人が調査の結果を他人にもらしたり、統計をつくる目的以外に調査票を使ったりすることは法律で固く禁じられています。なお、調査票は外部の人の目にふれないよう厳重に保管され、集計後はすべて溶かして再生紙として生まれ変わります。

Q 調査結果はいつわかるの？

A 人口・世帯数の速報は、二〇〇五年の十二月に公表され、そのほかの集計結果は、二〇〇六年以降、順次公表されます。結果をまとめた報告書は、都道府県・市区町村の統計担当課や図書館などで閲覧可能です。また、総務省統計局のホームページ (<http://www.stat.go.jp/>) でも見るができます。

Q 調査結果はどんなことに使われるの？

A 議員数の決定、地方交付税交付金の算定基準などに用いられ、都市計画や社会福祉政策、経済政策、防災計画などを立てたりするときの基礎資料として活用されます。このほかにも、将来人口の予測や人口分析など、さまざまな分野で調査結果が使われます。

大綱

効率化を目指して

4. 公共サービス提供主体の多様化

- 神室荘の社会福祉法人への移管時期を検討します。市立保育所は現在の5所から2所体制を目指し、順次、民間への移行を進めます。
- 公用車運転業務と学校給食調理業務の民間委託を検討します。都市公園の一部について町内会など地域との協働による管理を進めます。
- 屋内ゲートボール場に続き、体育施設・生涯学習施設・児童センター（館）への指定管理者制度の活用を検討します。

5. スリムで機能的な組織づくり

- 課の統合など組織のスリム化と効率化を図ります。
- 職員の定員数を平成26年度には310名を目指し、新たな定員管理計画を策定します。
- 各施設の機能を見直し、「指定管理者制度」を計画的に導入します。

6. 新時代を拓く職員づくり

- 職場研修・派遣研修・自己啓発の3体系から職員研修を充実します。
- 職員の能力を最大限に引き出し、組織総体をパワーアップしていくため、人材育成方針を策定します。
- 職員の意欲を高める人事管理・評価システムを確立します。
- 政策について活発に議論する職場づくりを進めます。

毎月発行!「行革通信Let's」

～庁内行革情報紙～

「今、行政・市職員に足りないものは何か……。できることからやってみよう!」と職員15人の編集部が毎月発行しています。若手職員の慣例にとらわれない行革への提案・アイデアがいっぱい。職員向けの内容ですが、市ホームページでも見ることができます。

職場紹介

市役所の仕事

健康課編

○組織と職員体制

健康課は、健康推進室と国保医療室の2室26人（うち女性20人）。平均年齢は41歳（市職員一般職の平均年齢＝45歳）。市役所の中では、女性が多く若い課です。

○健康課はどんな仕事をしているの？

健康課の使命は、市民の皆さんがいきいきと日々を送り、長生きの恩恵が受けられる環境をつくることです。

【健康推進室】

（職員12人、うち保健師・看護師9人・栄養士1人）

「健康で長生きすること」はみんなの願いです。健康推進室は、健康診断・予防接種などのほか各種健康相談・教室、栄養指導など、市民の健康のため幅広く活動しています。特に、「いきいき健康づくり新庄21」にもとづき、食生活の改善と運動の習慣化に力を入れ取り組んでいます。

【国保医療室】

（職員13人、うち診療報酬点検担当4人）

新庄市の国民健康保険（＝国保）加入率は、世帯数で約6割、人口では約4割を占めます。加入者が必要な医療を必要ときに安心して受けられるようにすることが、国保医療室の使命です。そのために、国保会計を安定的に運営していくことに努めています。

○「保健・医療の充実」が重要度No.1

昨年の市民認識度調査で最も重要度が高いとされたのが「保健・医療の充実」でした。市民の大きな願いに応えられるよう頑張っていきます。

○健康課から「ご案内」と「お願い」

【保健相談】～どうぞご利用ください～

毎週金曜日午前9時～午後4時／保健センター

※申し込みは不要です。直接どうぞ。

【医療費】ムダなく有効に使いましょう。

医療費を下げれば国民健康保険税も下げられます。



▲3歳児健診（保健センター）

公益活動

まちに花の風を吹かせたい

花の風の会
(代表・大泉由理子さん)

花の風の会はガーデニングと緑化を通じて、まちづくりを行っているボランティアグループです。平成14年の花咲かフェアに先立ち、13年に発足しました。会員は27人。10代の学生をはじめ、幅広い年代層で構成されています。

普段の会の活動は、地元企業の協賛をいただいて商店街での植栽活動が中心です。このほか、かむてん公園の入口や新庄駅東口花壇での活動を通じ、会員個々のガーデニング技術の向上を図っています。

会では、8月27日(土)までの期間、新庄駅東口交通広場の木製アーケードにおいて、「新庄まつり250年祭記念・ハンギングバスケットコンテスト」を開催しています。審査の方法は市民による投票方式で、約50点の力作の中から1点を選び、備え付けの投票箱に入れてもらいます。この結果をもとに「さわやか賞」や「ゴージャス賞」などさまざまな賞を用意し、初心者でも楽しめるコンテストになっています。

コンテストの実施にあたっては、市と「花と緑のまちづくり市民会議」の協力を得ました。ハンギングの設置場所や申し込みの受付は市で、植え込み容器の貸し出しは市民会議が行い、作品募集や講習会は会で行うなど、互いのできることを分担して協力しています。

花咲かフェアから3年目の今夏、一度は中断してしまったコンテストですが、市民の「250年祭に華を添えよう」との熱意で復活することができました。ぜひ、ふるさと新庄に帰ってきた人にも楽しんでもらいたいと思います。

「花の風が吹き抜けるような緑あふれるまち」の実現が、私たち「花の風の会」の活動目標です。

花の風の会ホームページ <http://stlk.jp/hananokaze/>
※このコーナーでは、公益(=社会貢献)をめざし活動している市民団体の取り組みを紹介しています。



▲新庄駅東口花壇の前で

「行政改革大綱」や「協働推進のための指針」についての詳しい内容は、市のホームページでも見ることができます。

◎詳しくは、総務課行政協働室へ。☎215・218

新行革

サービス向上と

市民10人からなる行政改革市民委員会の提言を受け、新庄市行財政改革大綱を5月に策定しました。今年度から19年度までの3年間での具体的成果を目指し、市長を本部長とする行政改革推進本部のもと全庁体制で取り組みます。実施状況について市民委員から随時意見や提言をいただき、広報やホームページなどでお知らせしながら市民とともに行革を進めていきます。

1. 行政運営システムの整備

- 行政を「経営」という新たな視点で行政運営の仕組みそのものを変えていくため、政策決定・形成システムの整備・充実を図ります。
- 事務事業の評価システムを見直し、最適な事業選択と資源配分へ反映させます。
- 市民による行政評価の導入を検討します。

2. 財政の再建

- 事務事業評価にもとづき事業の継続・廃止、経費削減などの見直しを行います。
- 職員給与の削減継続と職員数の削減により人件費を削減します。
- 市債(借金)の抑制と計画的な償還を継続実施します。
- 最上広域事務組合の事務事業の見直しを町村と一体となり行い、分担金を縮減します。
- 歳入確保対策委員会の機能を充実し、自主財源の確保を図ります。

3. 市民をパートナーとする市政の推進

- 「新庄市協働推進のための指針」にもとづき、今年度は具体的な推進プランを策定します。

E3燃料モニター募集

市は、バイオマス資源を有効活用する循環型社会を目指し、地球環境保全に向けた取り組みを行っており、国から「バイオスタウン構想」の指定を受けました。構想の柱は、生ごみ・牛ふんなどから有機堆肥をつくり安全安心な農作物を生産することと、ソルガムという植物からエタノールを製造することです。

このエタノールをガソリンに3%混合し、環境にやさしい自動車燃料(E3燃料)として活用します。平成15年8月から市と県の公用車10台が使用しています。

このたび、京都議定書の発効を受け、全国初の試みとして、一般車による走行実証のための市民モニターを募集します。

- 対象 市内に住所を有する市民・法人
 - 車種 ガソリン車であれば車種は特定しない(ただし、トラックの場合は1トン以下)
 - 実施方法 指定する給油所で期間中にE3燃料を5回以上給油する。E3燃料の97%分のガソリン代は市民モニターが給油所に支払う(エタノール代・揮発油税は市が負担)
 - モニター期間 9月初旬～来年3月31日
 - 募集期間 8月10日(水)～23日(火)
 - 定員 5人(先着順)
 - 申し込み 電話・ファクスで
- ◎詳しくは、農林課バイオマス推進室へ。☎内線267 22-0989

平和都市宣言旗掲揚式

市は、平和の輪が大きく広がることを願い、昭和59年3月に平和都市宣言を行いました。今年も、平和都市宣言旗の掲揚式を開催しますので、多くの皆様のご参加をお願いします。

- とき 8月15日(月)午前11時40分～12時5分
 - ところ 市役所前駐車場
 - 内容 新庄市平和都市宣言旗の掲揚、全国戦没者・原爆犠牲者の追悼、世界恒久平和祈念の黙とう
 - 主催 新庄市平和都市宣言推進会議
- ※正午の黙とうのとき、市役所のサイレンが鳴ります。



平和都市宣言旗「生命樹」

新庄市平和都市宣言を象徴する旗。青空に力強く伸びる大樹と生きることの尊さを表現。昭和59年5月26日から掲揚。

◎詳しくは、総務課行政協働室へ。☎内線218

まちづくり

サイクルスポーツセンターを改修します

新庄サイクルスポーツセンターは、昭和50年に竣工した県内唯一の周回走路(トラックコース)を有する自転車競技施設です。平成3年には第26回全国都道府県対抗自転車競技大会が、平成4年には第47回国民体育大会「べにばな国体」が開催されています。また、東北総合体育大会(平成8年)や、県総合体育大会・全国高等学校体育大会などが開催され、自転車競技大会の会場や練習場として東北各地から利用者が訪れています。

来年には、「第38回東北高等学校対抗自転車競技大会」が、平成20年には「東北総合体育大会」が開催される予定です。施設がかなり老朽化していることから、施設を管理・運営する新庄市体育協会では、競輪・オートレースの売上金による(財)車輛競技公益資金記念財団の補助を受けて9月末までの予定で改修工事を行っています。

今後の大会での記録更新が期待されます。



新庄サイクルスポーツセンター

健康メモ

健康体重を心がけましょう

昨年度の市の健診結果では、40歳代～60歳代のうち、肥満(※)の人の割合は、男性33.7%、女性28.1%でした。15年度の全国平均(全国栄養調査)と比較すると、新庄市の40・50代男性と50・60代女性は肥満の割合が高くなっています。

40歳以降は基礎代謝が低下してきますので、食生活と運動習慣を見直して肥満予防に心がけたいものです。体重だけでなく、体脂肪率や血液中のコレステロール・中性脂肪も合わせて考えましょう。無理な食事によるダイエットは、大切な筋肉まで落とします。バランスのとれた食事と適度な運動により、健康体重の維持を心がけましょう。

食べ方の工夫としては、①欠食・まとめ食い、早食い、遅い夕食・夜食の習慣を改善する、②清涼飲料水よりお茶などを飲む、③サラダのマヨネーズやドレッシングはポン酢などに、④揚げ物より蒸す・焼くなどの調理法で、などがあります。

運動としては、①歩行を今より10分(1,000歩)増やす、②できるだけ階段を使う、③テレビを見ながら体操する、など生活の中で体を動かす工夫や20～30分の運動を目標にしましょう。

※BMI(体格指数)=体重(kg)÷身長(m)÷身長(m)
18.5未満=やせすぎ、18.5以上25未満=正常、25以上=肥満

◎詳しくは、健康課健康推進室へ。☎内線513～516

御家老の江戸だより

八十二歳 思うこと

■新庄藩筆頭江戸家老
庄司 永建さん(俳優)

「最上地域ふるさと連合会」を立ち上げて三年目になります。この会は、最上一市四町三村―新庄、舟形、最上、金山、真室川、大蔵、戸沢、鮭川のふるさと会を拡大し合わせたもので、わたしが会長に選任され、現在に至っています。毎年、九月末に総会があり、このときは、都心のホテルの会場は、なつかしい方言、訛が充満します。

今年も八月二十六日、役員の方々と十人ばかりで帰新します。シエーネスハイム金山泊まりで、首長の方々と懇談します。東京でなんとか、故郷最上の役に立ちたいと思うのです。二十七日の新庄まつり二五〇年祭記念パレードでは、山車とともに街を歩きます。



さて、わたしが新庄で誇れる自慢のものは、なんといっても「お米」です。

新庄のお米が断然おいしい。昔、わたしが子どものころ、父はよく、うまい米は、学名「陸羽百三十二号」というのだと言っていました。陸羽百三十二号。だから、今でも覚えているのです。今の「どまんなか」などのご先祖になるのではないでしようか。

金沢から仁間、飛田の方角、そして西山の彼方、はたまた高壇に通ずる太田街道沿い、たわわな稲穂がゆれるのが目に浮かびます。幸せなことに、わが家では新庄米が切れることがあります。何人かの方から送られてくるのです。

時折やつて来る、米などに関心のない息子が、「スーパード」と持っている違う。少しください」と持ってきています。二、三日前、わが家はおむすびを作りました。新庄の漬物・べったんこきゅうりを添えて。家内も「おいしいねえ」と感嘆します。

お米は、生まれ故郷の新庄を懐かしみ、ありがたく思うわたしの原点なのです。子どものときに食べた炊きたてのお焦げのおにぎりが、ぐらいいいものはありません。もっとアピールできないかなあー。

いきいき 新庄人

昔話の良さを 伝えたい

わたべ
渡部豊子さん(円満寺町)

「両親や祖父母から聞かせてもらったたくさんの昔話を孫たちに残さなければと思いました」と話す渡部さんは、自分が生まれた萩野地区に昔から伝わる行事や口伝に残されてきた昔話をまとめ、『昔話と村の暮らし―山形県最上郡旧萩野村―』を出版しました。

「わたしが子どものころの行事には、それにまつわる昔話が必ずありました。そんな話を祖母にせがんで語ってもらうことが、いちばんの楽しみでした。昔話を聞いて、その情景を思い浮かべ、想像が広がりました。

子育てが落ち着いてきたころ、新庄民話の会が発足することを知り、懐かしい昔話を聞きたいと思い、民話の会に入りました。そして自分も語るようになったとき、子どものころ何度も聞いていた昔話をすんなりと語る事ができました。

わたしにとって昔話の魅力は、ひとつの話を通して、語り手と聞き手が面白さを共有できるところです。語り手の語る世界に聞き手がうなずきながら聴き入る。その一体感がとても楽しく感じられます。何時間語っても

疲れず、語り手も聞き手も心地よい時を過ごすことができたときは、語りをやって良かったと思います。

わたしは、昭和小学校などで定期的に昔語りをしています。子どもたちに、面白くて、いい話をたくさん聞かせたいと思って始めたのですが、子どもたちも覚えたい昔話を次第に父兄や友だちの前で語るようになりました。

昔話には生活の中に息づいてきた知恵や人情、礼儀作法など古くからの教えが織り込まれています。子どもに口うるさく注意するよりも、昔話を聞かせ、その中の教え・真意をくみ取ってもらった方が、子どもたちの心に強く残ることもあるのではないかと思います。

民話愛好者の間では遠野と並び有名な新庄。新庄には昔を思い出させる懐かしいもの、古里のような心をいやしてくれるものがあります。昔話の宝庫でもあるこの古里の良さを、もっと多くの人に知ってもらいたいと思います」と話す渡部さんには、地元の昔話を愛し、より多くの人にその面白さを広めたいという熱意が感じられます。



聞 録

季節の話題・市政の動き・催しなどを紹介するページです



▲民話まつり“夏語り”(7月30日/ふるさと歴史センター)



▲こどもなつのつどい(7月29日/市立図書館)



▲農産物直売所「農大市場」オープン(7月5日/農業大学校)



▲進出企業と契約調印(7月8日、26日/市役所)



▲市民雪セミナー「雪国地域医療講演会」(7月23日/雪の里情報館)



▲第5回「最上を拓く高規格道路」建設促進合同大会(7月15日/玉姫殿)

民話まつり“夏語り”

みちのく民話まつり開催20年を記念し、今年、年4回も企画された“四季語り”。その第2弾として、真夏としては初となる“夏語り”が開かれました。常設展示されている山車の前で、「新庄民話の会」の語り名人10人が「ねずみ浄土」「新庄まつりと殿様」「七夕の由来」などの民話を時折ユーモアもまじえて語り、来場した人々を楽しませました。

こどもなつのつどい

読み聞かせを楽しもうと、市立図書館の庭園で「こどもなつのつどい」を開催しました。かやのみ会やガールスカウト、図書館職員が演じる大型紙芝居や絵巻絵本、ペーパークラフトなどの物語に子どもたちは大喜び。また、今年10周年を迎えた新庄ベンチャークラブが図書館に大型絵本7冊を寄贈。ガールスカウトから絵本の紹介と読み聞かせがあり、夏の木陰で、集まった子どもたちは聴き入っていました。

進出企業は44社に

新庄中核工業団地(福田)に企業の進出が決まり、用地分譲契約の調印を行いました。企業は、自動車整備業の高楯自動車(株)(本社/山形市)と鉄鋼・建築資材卸売業の株山形セキノ(本社/山形市)の2社。これで、新庄中核工業団地に進出した企業は44社になり、雇用など地域経済の活性化が期待されます。

最上を拓く高規格道路

広域交流や地域間連携を促進するうえで重要な高速交通網の整備を促進しようと関係者約600人が参加して、「最上を拓く高規格道路」建設促進合同大会が開催されました。また、7月31日には、東北中央自動車道に組み入れられる予定の国道13号「新庄北道路」(松本～十日町)の起工式が飛田で行われました。



新庄市消防操法大会

消防操法技術の向上と消防団員の志気高揚を図るため、新庄市消防操法大会を開催しました。全17分団の団員たちは4人1組で迅速かつ正確に小型ポンプを操作し、日ごろの訓練の成果を競いました。

優勝／第13分団第2部第1班(柏木原)、準優勝／第15分団第2部第1班(昭和)、優秀賞／第5分団第1部第1班(上山屋)、第2分団第2部第1班(野中)、第14分団第1部第4班(黒沢)



▲新庄市消防操法大会(7月2日/陸上競技場駐車場)

栄光をたたえて

■最上地区中学校総合体育大会

【バレーボール】女子③日新【バスケットボール】男子①新庄②八向女子①日新②萩野③明倫・八向【ソフトテニス】男子／団体②明倫／個人③高階健史・岸祐輔(明倫)大山廉・山尾宥勝(明倫)女子／団体②明倫③日新・新庄／個人③松澤佳奈江・川田涼子(新庄)井上ちひろ・武田恵莉(明倫)【ソフトボール】女子②新庄③日新【剣道】男子／団体②新庄A③新庄B女子／団体②新庄A③新庄B【サッカー】②新庄③萩野・明倫【バドミントン】男子／団体①新庄②日新③明倫／個人／シングルス①高橋雅樹(新庄)②眞見和貴(明倫)③佐藤和樹(新庄)星川尚之(新庄)／ダブルス①堀祥平・森敬一(日新)②小野和哉・佐藤潤也(新庄)③星川巨輝・宮岡翔也(新庄)女子／団体①日新②新庄／個人／シングルス①松田直子(日新)②小野裕美(新庄)③小林真奈美(日新)／ダブルス②芳賀友紀・高橋紗耶香(日新)③高山真衣・清水由香(日新)【卓球】男子／団体③日新個人③渡部宏次郎(日新)女子／個人③高橋麗子(新庄)【柔道】男子／団体②日新A／個人60キログラム①叶内雄大(明倫)③羽賀雄大(新庄)81キログラム③今田卓耶(明倫)今井智紀(日新)90キログラム①西田統(日新)③長沼雄樹(明倫)90キログラム超級①荒澤圭(新庄)②笹貴裕(日新)③三川颯(日新)金藤拓馬(日新)女子／団体③日新／個人48キログラム①今田果那(明倫)52キログラム③柏倉美鈴(明倫)57キログラム②近藤美穂(明倫)63キログラム③大場



▲第27回東日本軟式野球大会2部で見事優勝を果たしたD・F・C(5月27日～30日/山形県野球場)

美咲(日新)70キログラム級③叶内亜美(萩野)【水泳】男子／50m自由形①高橋寛人(明倫)②伊東卓哉(新庄)③長沢太樹(新庄)100m自由形①高橋寛人(明倫)②伊東卓哉(新庄)③佐々木祐太郎(萩野)100m平泳ぎ①國分俊志(新庄)②中鉢千晶(日新)100m背泳ぎ①長沢太樹(新庄)②渡部哲平(新庄)200m背泳ぎ①渡部哲平(新庄)100mバタフライ①荒川雄祐(新庄)②中鉢千晶(日新)200m個人メドレー①國分俊志(新庄)②荒川雄祐(新庄)400mメドレーリレー①新庄400m自由形リレー①新庄女子／50m自由形①佐藤ルナ(日新)100m自由形①佐藤ルナ(日新)【空手】男子／形／団体①日新A②日新B／個人①土田秀成(明倫)③荒川雅哉(日新)大泉泰士(日新)組手／団体①日新B②日

新A／個人1年①土田秀成(明倫)②加藤大貴(日新)③大泉泰士(日新)井上大輔(新庄)2・3年①伊藤真太郎(日新)②杉山昂(日新)③荒川雅哉(日新)伊藤巧貴(日新)女子／形／団体①日新②明倫／個人①海藤佳奈(新庄)②佐々木梓(明倫)③大場美紀(日新)荒川聡実(日新)組手／団体①明倫②日新／個人1年①荒川聡実(日新)②佐々木梓(明倫)③小野郁美(明倫)2・3年①大場美紀(日新)②海藤佳奈(新庄)③芦野智恵(日新)庄司夏末(明倫)

■全国少年補導功労者表彰
平向岩雄(泉田)

■東北防犯協会協議会防犯功労者表彰
阿部五兵衛(泉田)



ら・せ

イベントや行政案内など
まちの情報を紹介するページです

8月は「電気使用安全月間」です
夏は、肌の露出や発汗により電気が流れやすくなり
なります。感電事故に気をつけましょう。
◎東北電気保安協会新庄事業所 ☎23-4864

募集

新庄納涼将棋大会

▼とき 8月21日(日)午前9時
30分受付開始 ▼ところ わく
わく新庄 ▼クラス A Ⅱ 3段
以上、B Ⅱ 初段、C Ⅱ 級
位 ▼参加費 大人1,500円、
小中学生1,000円(昼食代
込)
▼申し込み 当日直接会場で

◎日本将棋連盟新庄支部・福井
☎22-0713

新庄コンピュータ 専門学校から

○オープンキャンパス(体験入学)
▼とき 8月21日(日)午前10時
〜正午 ▼内容 学校見学、パソ

コン実習など

夜間パソコン講座

▼コースワード・エクセル入
門・中級・上級編の6講座
▼とき 8月29日(月)〜12月5
日(月)のうち各6回、いずれも午
後6時30分〜9時
▼受講料 各12,000円
▼テキスト代 実費
▼定員 先着20人
◎新庄コンピュータ専門学校
☎29-2121

防災ポスターコンクール

▼対象 幼稚園児・学生など
▼テーマ 防災(自然災害)
▼作品 A3判〜A2判・自作
未発表のもの
▼応募期限 10月20日(木)(消印
有効)
▼送付先 〒163-8696
東京都新宿郵便局留「第21

回防炎ポスターコンクール事務 局

◎最上総合支庁総務課

☎28-7700

大学コンソーシアム やまがた公開講座

▼とき 9月10日(土)、17日(土)い
ずれも午後1時30分〜4時20
分 ▼ところ 市民プラザ小
ホール ▼内容 10日 生活とこ
ころの動き・心豊かな生活環境
を考える、17日 山形の食生活
とガンからの成長とこころの
成長

※事前に申し込みが必要です。
(受講無料)
◎山形大学コンソーシアムやまがた
☎023-628-4842

「夫婦という関係」 ハニエの研修会

▼とき 8月31日(水)午後1時

新庄まつり ビッグイベント

- とき 8月24日(水)〜27日(土)午前10時
〜午後4時(24日は午後1時から)
 - ところ 雪の里情報館
 - 内容 民話語り、雪を体感、新庄節披露、
アイスクリーム作り実演・試食(25日
午後1時/先着100人)、手作りケーキ
プレゼント(先着100人)、記念品プレ
ゼント(先着200人)
- ◎詳しくは、雪の里情報館へ。 ☎22-7891

新庄まつり観覧でのお願い

駅前広場周辺で観覧する場合は、店舗
入口や歩行者の妨げにならないようお願い
します。また、ガムテープを使用した観覧場
所の確保は禁止しますのでご協力ください。
◎詳しくは、新庄まつり委員会(新庄商工
会議所内)へ。 ☎22-6855

まつり期間中のごみ収集

— 8月25日(木)・26日(金) —

新庄まつり期間中は早朝にごみを収集
します。収集日にあたる町内の人は、必ず
当日午前1時までにごみを出してください。
◎詳しくは、環境課環境保全室へ。
☎内線432

「産直まゆの郷」 まゆゆの夏まつり

- とき 8月21日(日)〜24日(水)
午前9時30分 ~ 午後6時(24日は
午後5時まで)
- 内容 夏野菜・花・果物・お祭り用
農産物の販売

— かがし祭り作品募集 —

- 作品製作 9月1日(木)〜4日(日)
 - 展示期間 9月1日(木)〜30日(金)
 - 申し込み 8月25日(木)まで
※優秀作品には豪華賞品を進呈します。
- ◎8月25日は午後5時までとなります。
いずれも詳しくは、産直まゆの郷 ☎23-
5007、農林課バイオマス推進室 ☎内
線267へ。

資源物以外のものは 入れないでください

大型小売店の店頭回収ポツ
クスに資源物以外のごみが入
れられて困っています。次のこと
を守りましょう。

- ①資源物以外は入れない
- ②缶・ペットボトルはつぶさない
- ③ビン・ペットボトルのふたはは
ずす

◎環境課環境保全室
☎内線431

お知らせ

30分〜3時30分
▼ところ 最上総合支庁講堂
▼講師 森岡由起子氏(山形大
学医学部教授)
※事前に申し込みが必要です。
◎県男女共同参画センター
☎023-629-7751

ハニエの健康相談

▼対象 こころの悩みを抱えて
いる人や家族 ▼とき 9月5
日(月)午後1時30分〜3時
▼ところ 保健センター

▼内容 専門医師による個別
相談(予約制)
▼申し込み 9月1日(木)まで

◎健康課健康推進室
☎内線513516

市立保育所の保育士・ 調理師の期間雇用登録

市立保育所では、働いていた
保育士(嘱託・臨時)などが都
合で退職したときに新たに雇
用しています。資格をお持ちの
方が事前に履歴書を提出し登
録しておくこと欠員に応じ随時、
市から連絡し説明を行います。

◎福祉事務所児童支援室
☎内線545



線路でのいたずらはやめよう

「置き石」などのいたずらは列車脱線事故などの大惨事になるおそれがあり、線路内に入ることも非常に危険です。

◎県鉄道防犯連絡協議会 ☎023-623-0467

8月の お・知

催し

イースタンリーグ公式戦

～東北楽天ゴールデンイーグルス vs ヤクルトスワローズ～

- とき 8月21日(日)午後1時開始
- ところ あじさいスタジアム(市民球場)
- 前売券 大人900円(当日1,000円) 子ども400円(当日500円)

※当日は午前10時30分から球場内で発売します。

- 前売取扱い 市体育館・市民プラザなど
- ◎全席自由です。詳しくは、生涯スポーツ課へ。 ☎22-0681

新庄まつり250年祭記念茶会

- とき 8月21日(日)午前10時～午後3時
- ところ 市民プラザ茶室「風流庵」など
- ◎詳しくは、表千家同門会新庄地区・田澤へ。 ☎22-2032

第8回 わくわく新庄フェスティバル

- とき 9月3日(土)午前9時～午後9時、4日(日)午前9時～午後4時
- ところ わくわく新庄(日新小向かい)
- 内容 絵画・書道・絵手紙などの作品展示、歌と踊りの集い(3日午後6時～)、幼児の集い(4日午前9時30分～)ダンスパーティー(4日午後1時～)
- ◎詳しくは、わくわく新庄へ。 ☎23-0197

畜産試験場参観デー

- とき 9月3日(土)午前9時～午後4時
- ところ 畜産試験場(角沢大谷地)
- 内容 研究成果の展示・説明、畜産相談、ウオークラリー、子牛と遊ぶ、試飲・試食など
- ◎詳しくは、県農業総合研究センター畜産試験場へ。 ☎23-8811

ぴよぴよコンサート

- とき 9月11日(日)午後2時開演
- ところ 雪の里情報館雪国文化ホール
- 出演 池田弦(カウンターテノール)、池田敏美(バイオリン)、田中奈織美(ピアノ)
- 前売券 大人1,500円・子ども800円
- ◎詳しくは、ハンディをもつ子どもの親の会・ひよこらぶへ。 ☎29-2516

問 山形空港事務所
☎0237-481313

▼とき 9月10日(土)午前9時15分～午後2時 ▼内容 親子管制塔見学(8月31日まで申し込みが必要)、滑走路を歩く、訓練飛行見学、ヘリコプター展示、折り紙ヒコーキ教室(以上当日受付)

問 県母子寡婦福祉連合会
☎023-6333-0962

▼申し込み電話で
▼とき 9月18日(日)午前10時～午後4時30分
▼ところ リナワールド(上山市) ▼参加費 無料(昼食は各自で) ▼定員 先着150人

問 NTT東日本山形支店
☎023-621-9181

「災害用伝言ダイヤル」は災害発生時に被災地内とその他の地域の方々をつなぐ「声の伝言板」です。
▼利用期間 8月30日(火)～9月5日(月)、毎月1日いずれも午前9時～午後5時

問 山形空港フェスティバル2005
☎内線256

▼とき 9月1日(木)～30日(金) 午前8時30分～午後5時(平日のみ)
▼期間 9月1日(木)～30日(金) 午前8時30分～午後5時(平日のみ)
▼農業委員会

問 山形地方裁判所新庄支部
☎22-0265

▼開札 9月22日(木)
▼入札期間 9月8日(木)～9月15日(木)
▼物件 宅地など約15件
▼閲覧 8月12日(金)～9月15日(木)まで

問 最上広域消防本部予防課
☎22-7521

▼災害用伝言ダイヤル「171」全国利用体験
▼「171」全国利用体験
▼とき 10月8日(土)午前9時集合
▼ところ 新庄神室産業高校
▼受付期間 8月22日(月)～8月31日(水)

小作地の所有状況の縦覧
農業基本台帳で8月1日現在の小作地の所有状況を確認することができます。

不動産の競売
物件宅地など約15件
閲覧 8月12日(金)～9月15日(木)まで

第3回 危険物取扱者試験
とき 10月8日(土)午前9時集合
ところ 新庄神室産業高校
受付期間 8月22日(月)～8月31日(水)

読み終えた本を図書館へ

今年も図書館まつりを11月5日(土)・6日(日)に開催します。恒例となった本のリサイクルフェアも開設しますので、読み終えていらなくなった本がありましたら、図書館にお持ちください。ただし、雑誌やあまり汚れた本はお断りする場合があります。また、提供された本の中から、図書館の蔵書とさせていただきます。

集まった本は、図書館まつりのときに来館者が1人5冊まで自由に持ち帰ることができます。本を提供くださった方には、優先入場券(5日午前中のみ有効)を差し上げます。ご協力をお願いします。

- 受付期間 8月10日(水)～10月21日(金)
- 受付場所 市立図書館
- ◎詳しくは、市立図書館へ。 ☎22-2189

国民健康保険の保険証が9月1日から新しくなります

新しい保険証を8月19日(金)に発送します。届かないとき、内容に不明な点があるときはご連絡ください。古い保険証は、9月1日以降、世帯主の責任で確実に処分してください。◎詳しくは、健康課国保医療室へ。 ☎内線511・512・517

20歳になったら国民年金

国民年金は、日本に住む20歳以上60歳未満のすべての人が加入し、だれもが迎える老後や病気・事故などに備え、みんなで支え合う制度です。20歳の誕生月に社会保険事務所から国民年金資格取得届が送付されます(厚生年金加入中の人を除く)ので、忘れずに市役所へ提出してください。◎詳しくは、市民課国民年金室 ☎内線134、新庄社会保険事務所 ☎22-2050へ。



「将来を見すえた人づくり」

市は、中学校区ごとに特色ある教育活動や地域に開かれた学校づくりを推進する「学校のつばさ支援事業」に取り組んでいます。今回と次回は、小・中学校が連携しながら地域の人たちと子どもへの教育を実践している様子を紹介します。今回は、明倫中学校区です。

三校地域フォーラム

明倫中学校区では、沼田小・北辰小・明倫中の三校合同開催による地域フォーラムが、毎年行われています。このフォーラムでは、著名な講師を招いて講演会などが行われ、家庭・地域の教育力向上へ向けた意義深い研修の場となっています。

昨年度は、大石田町の宇野全匡氏を招いて「ゆっくり生きる」と題した講演が行われましたが、保護者や地域住民だけでなく、児童や生徒の参加も見られました。人生をより良く生きることにについて、親子で見つめ直す機会にもなりました。

また、今年度は、山形県家庭教育専門員の秋葉健司氏を招いて「子どもは思う通りには育たない」手立てあれこれ」と題した講演が行われました。夜間、明倫中学校体育館に二百名以上の参加者が集

まりました。日々、子育てで悩みを抱える保護者にとっては、とても興味深い講演となりました。

このようなフォーラムが、毎年継続して行われていることは、明倫中学校区の大きな特色となっています。三校の保護者と地域住民が、一つの講演を通して共通理解を図りながら、同じ方向で子どもを育てていこうとする取り組みにつながっていくはずです。今後、さらに主体的な参加者が増えていくことが期待されます。

三校合同あいさつ運動

明倫中学校区では、三校合同のあいさつ運動も展開されています。毎月十五・十六日が地域のあいさつ運動の日になっており、学校の先生方をはじめ、保護者や地域の方々の有志による活動が続けられています。

あいさつ運動は、子どもたちの登校時に、それぞれの通学路で行



▲あいさつ運動

われています。緑色のおそろいのジャンパーを着用した地域の方々が子どもたちの登校を見守りながら「おはようございます」とさわやかに声をかける姿が見られます。それに応える子どもたちの表情にも、自然に笑顔が浮かんでいます。このあいさつ運動を通して、子どもたちをより良く育てる基盤づくりが進められています。

また、今年度から、新庄警察署の「青少年非行防止ネットワーク事業」の指定校になり、これまでのあいさつ運動に警察関係者も加わることで、あいさつの輪がさらに大きく広がっています。

子どもたちの健全育成をめざした明倫中学校区の取り組みが、今後ますます充実していくことが期待されます。
(教育委員会)

新庄の歴史

こぼれ話

力持ち・佐藤百度米と戸沢神社の児手柏

戸沢神社の鳥居のそばに、児手柏の木がある。この木は、江戸時代の戸沢家の家臣・佐藤百度米（百度兵衛）と深い関わりがある。

下西山の佐藤百度米家の初代は、江戸で、二代藩主・正誠まさまことに召抱えられた力士で、その成績は百戦連勝であったので「百度米」と名を賜ったという。正誠が新庄に入部した万治二年（一六五九）、百度米は籠脇として新庄に来た。正誠は、江戸を発つ時、児手柏の木一本を鉢植えにして持参し、新庄に着くとそれを百度米に賜った。下西山の塩硝しおじょう（火薬のこと）蔵守となつた佐藤家では、自宅の庭に植え、代々その木を守ってきた。

明治時代になり、藩主戸沢家を祭る戸沢神社を創建する時、旧新庄藩士の小山下枝しげえだが、佐藤家の児手柏の木を神殿の用材にしてはどうかと建設委員会に図り、佐藤家に交渉した。当時の佐藤家当主・六代百度米（民五郎）は、喜んで寄贈を申し出た。児手柏は既に樹齢二百三十年もの大木であったが、朽ちたところもない良材

～図書館はオアシス～

BOOKS NOW!

今月のおすすめ

『新庄まつり山車人形図録』

野川 陽山

新庄まつり250年祭を記念して出版された。新庄まつりの起源や、人形師野川家の歴史など、写真、文章ともに興味深い。新庄まつりの山車(やたい)がどれほど素晴らしく、新庄の宝であるかということにあらためて気づかされる。



● 今月のテーマ展示 ●

『平和』

戦争が終わって60年。戦争を知らない世代が多くなりました。日本に住む私たちの暮らしは平和ですが、地球上には、争いの絶えることはありません。世界中の子どもたちが笑顔で暮らせることを願い、戦争と平和をテーマに展示します。

新着図書

- ◆ だっこだっこのねごさかな…わたなべゆい
- ◆ めがねうさぎのうみぼうずがでる!!…せなけいこ
- ◆ おばけのたんじょうパーティ…ジャック・デュケノフ
- ◆ ずら〜りキンギョならべてみると…高岡 昌江
- ◆ 海辺の石ころ図鑑……………渡辺 一夫
- ◆ 震度0……………横山 秀夫
- ◆ 楽園のしっぽ……………村山 由佳
- ◆ くうねるところすむところ…平 安寿子
- ◆ 長岡輝子の四姉妹……………鈴木美代子
- ◆ マザー・ネイチャー(上・下)
サラ・ブラファール・ハーディー
- ◆ お神酒徳利(深川駕籠)…山本 一力
- ◆ 赤塚不二夫のことを書いたのだ!…武居 俊樹
- ◆ 液状化現象 一巨大地震を読み解くキーワード……………国生 剛治
- ◆ はじまりの時(上・下)……………ル・クレジオ
- ◆ 世界に抱かれるために……………田口ランディ
- ◆ ビネツ……………永井 するみ
- ◆ 狙われた自治体—ごみ行政の闇に消えた命— ……下野新聞「鹿沼事件」取材班
- ◆ 最上川殺人事件……………梓 林太郎
- ◆ 母に習えばウマウマごはん…小栗左多里
- ◆ 一千一秒の日々……………島本 理生
- ◆ かしこい契約書の結び方…中村 人知
- ◆ 空海の風景 新装改版(上・下)…司馬遼太郎
- ◆ ポセイドンの涙……………安東 能明
- ◆ 代表作時代小説 17年度…日本文芸家協会
- ◆ 四月になれば彼女は……………川上 健一
- ◆ 母への詫言状 一 新田次郎、藤原ていの娘に生まれて— ……藤原 咲子
- ◆ 一枚摺屋……………城野 隆

- 開館時間 午前10時～午後6時
- 休館日 毎週月曜日、祝日、年末年始

かか 人との関わりから学ぶ

～新庄市小学校PTA連絡協議会～

市内各小学校のPTAでは、情報交換と交流を目的に、連絡協議会を年二回開催しています。

「わたしたちは、子どもたちが教育に適した環境で伸び伸びと学び、すこやかに育ってほしいと願っています。情報・意見交換しながら協力し合い、理解し合うことで子どもたちの健全育成への近道となります」と泉田小学校PTA会長・笹寿明さんがあいさつ。

教育長からは、「今年度からすべての学校で二学期制を導入しました。学びの連続性や、ゆとりの中で生きる力を育むという大きな意義があり、より一層、効果

があがるよう取り組んでいくことが必要です。また、今年は長期教育プランを実行していく初年度です。地域活動での体験を通して、人とかかわることの大切さを知るのは子どもたちにとって重要なこと。子どもたちとかかわる事業を積極的に行ってください」とあいさつがありました。

各校PTAからは、「あいさつ運動」「親子読書運動」「リサイクル交換会」「夢づくり校房への環境整備」「けやきの森」コンサート」「米作り体験学習」「北部三校まなびの環境づくり」「週一回のノーテレビタイム」など、特徴的な活動が紹介されました。



▲PTA活動の紹介(7月12日/市民プラザ)

市内各校で、教職員・保護者・地域の人たちが協力し合い、子どもたちを育むため工夫を凝らした取り組みを行っています。



で、拝殿全部の用材になったという。ちなみに、戸沢神社の創立は、明治二十七年五月である。その後、昭和五十九年、佐藤家の子孫である佐藤吉郎・武士兄弟が、市制三十周年を記念し、その見手柏の孫木を戸沢神社の鳥居脇に移植した。現在もすくすくと伸びているこの見手柏は、これからも往時の物語を秘めながら、私たち市民を見守り続けてくれるだろう。(市史編さん室)

まつりを支える人々

～新庄まつり250年祭シリーズ～

市民総出の山車まつりの図



いよいよ本番、二五〇年祭！

市民総出の山車まつり。先人の歴史を刻む山車まつり。

渡御行列を出迎える姿が今年も見られるだろうか。

石川町では、絵灯ろうを飾り、まつり当日、正座して神輿

しも終わり、客を迎える支度は万端。

い。山車づくりも終盤。寝ずの制作が続く。小若連の法被渡

(絵と文＝加藤良哉)

鎮守の森から遠く近く、まつり囃子の音が聞こえる。勇壮かつ哀愁ただよう鹿子踊の練習にも熱が入る。神輿渡御行列の役割に従い、用具の準備と奴や傘回しの振りの確認に余念がない。

見・所・探・訪

天満神社本殿・拝殿

～県指定有形文化財(昭和62年指定)～



新庄城址本丸跡の南西隅にある天満神社は、新庄藩主戸沢家の氏神として、旧領秋田県角館時代から崇敬されてきた神社である。棟札には、初代藩主政盛が寛永5年(1628)に建立し、40年後の寛文8年(1668)に二代藩主正誠が再興したと記されている。宝暦6年(1756)の願文に、時の藩主(五代)正謙が、同年9月25日に新祭を営み、領内の天下泰平・五穀成就・諸人快楽を祈ったことが記されており、これが現在の新庄まつりの始まりであるといわれている。

6月末現在の新庄人

40,988人(41,370人)

女	21,340人(21,546人)
男	19,648人(19,824人)
世帯数	13,459世帯(13,508世帯)

6月の異動

出生	28人(29人)
死亡	33人(23人)
転入	75人(62人)
転出	84人(54人)

※()は1年前の住民基本台帳

表紙の写真

チェレンコ、ヤッサー!

～オープニングイベント～

新庄まつり250年祭まであと1カ月となった7月下旬。「ちびっこ山車まつり」や「ストリートライブ & パフォーマンスフェスタ」などのオープニングイベントに、多くの人でにぎわう中心街。一足早いまつり囃子と山車ひきのかけ声が元気よく街に響き、まつり気分を盛り上げました。

